

研究会報告

2023年11月30日 第32回 Hyogo Fire Side Talk 研究会がZOOMで開催されました。この研究会は、脳心血管病の予防を目指して、多くの臨床家が熱く語り合う集いです。第32回は、徳島大学の坂下浩先生からサルコペニアの発症機転に関するご講演、神戸大学循環器内科教授 平田健一先生からは動脈硬化予防に関する最新の知見のご講演がありました。

第32回 Hyogo Fire Side Talk -血管障害の阻止を目指して-

令和5年11月30日(木) 18:45~21:05

特別講演II (20:00~21:00)

座長:神戸海星病院 理事長 井上 信孝 先生

動脈硬化性疾患発症予防の最新の治療戦略

演者:神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野

教授 平田 健一 先生

平田教授からは、最新の日本動脈硬化学会ガイドライン、高中性脂肪血症の重要性、HDLの質的異常など、最先端の治療戦略に関するご講演がありました。さらに、動脈硬化を基盤とする心血管病が腸内細菌と関連すること、腸内細菌が動脈硬化性疾患の新たな治療ターゲットになりうるという魅力的なお話がありました。

日々、医学は進歩しています。我々もこうした流れをキャッチアップしていく努力が重要であると考えています。



左から

神戸市立医療センター西市民病院 糖尿病・内分泌内科部長 中村武寛先生

井上

神戸大学循環器内科 教授 平田健一先生

徳島大学大学院医歯薬学研究部 代謝栄養学分野 教授 坂下浩先生

神戸学院大学 栄養学部教授 藤岡由夫先生

神戸海星病院 理事長 井上信孝